

製品安全データシート

[混合物用(塗料用)]

1. 化学物質等 及び 会社情報	製品名	ターナー Jカラー (ベース及び各色)			
	会社名	ターナー色彩株式会社			
	住所	〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2-15-7			
	担当部門	研究開発室			
	電話番号	06-6308-1216			
	FAX番号	06-6305-3018			
	作成、改定	2010年12月20日			
2. 危険有害性 の分類	GHS分類	皮膚腐食/刺激性 区分3 眼に対する重篤な損傷性/刺激性 区分2 発がん性 区分2 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) 区分1 〔注意喚起語〕危険			
		上記で記載していない危険有害性は区分外、分類対象外、または分類できない。			
	GHSラベル要素				
	〔危険有害性情報〕	軽度の皮膚刺激性 重篤な眼の損傷 発がんのおそれの疑い 呼吸器への刺激のおそれ。または、眠気およびめまいのおそれ 長期にわたるまたは反復暴露による臓器の障害			
	〔注意書き〕	使用前に注意書きをよく理解して取り扱うこと。 飲食または喫煙をしながらこの製品を使用しないこと。 必要に応じて個人用保護具(保護手袋およびほご眼鏡・保護マスク等)を着用すること。 取扱い後はよく手を洗い、うがいをする。			

3. 組成、成分 情報	成分及び含有量（危険有害性物質を対象）		*印成分の各色ごとの詳細は17項に記載	
	成分名	CAS No.	含有量 %	P R T R 情報
	酸化チタン*	13463-67-7	0 - 30	
	酸化第二*	1309-37-1	0 - 5	
	水和酸化第二鉄*	51274-00-1	0 - 5	
	フタロシアニンプルー*	147-14-8	0 - 5	
	フタロシアニングリーン*	1328-53-6	0 - 5	
	カーボンブラック*	1333-86-4	0 - 5	
4. 応急処置	目に入った 場合	<ul style="list-style-type: none"> ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。 ・まぶたの裏まで完全に洗うこと。 ・医師の診断を受けること。 		
	皮膚に付着 した場合	<ul style="list-style-type: none"> ・水及び石鹼又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。 ・溶剤、シンナーは使用しないこと。 ・外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、医師の診断を受ける。 		
	吸収した 場合	<ul style="list-style-type: none"> ・ミスト、蒸気等を吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。 		
	飲み込んだ 場合	<ul style="list-style-type: none"> ・多量に飲み込んだ場合には、医師の診断を受ける。 ・嘔吐物は飲み込ませないこと。 		
5. 火災時の 措置	使用可能 消火剤	水 <input type="checkbox"/> 炭酸ガス <input type="checkbox"/> 泡 <input type="checkbox"/> 粉末 <input type="checkbox"/>		
		乾燥砂 <input type="checkbox"/> その他 []		
	消火方法	このもの自体には可燃性なし。		
6. 漏出時の 措置	<ul style="list-style-type: none"> ・作業の際には適切な保護具（手袋、ゴーグル等）を着用する。 ・すくって回収し、水で洗浄する。 ・少量の場合は拭き取る。 ・河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。 ・付着物、廃棄物などは、関係法規にもとづいて処置をすること。 			
7. 取扱、保管 上の注意	取扱上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・換気の良い場所で取り扱う。 		
	保管上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・日光の直射を避け室温で保管する。 ・金属性の容器に移し替えて保管しないこと。 		

8. 暴露防止 措置及び 保護措置	組成物質の有害性及び暴露濃度基準				
	成分名	管理濃度	ACGIH(TLV)	IARC	その他有害性
	酸化チタン		10 mg/m ³	3	
	酸化第二鉄		5 mg/m ³	3	(Fe, Fume)として
	カーボンブラック		3.5 mg/m ³	2B	
	設備対策 ・ スプレイ塗装などミストが発生する場合には、排気装置を付けること。				
保護具	呼吸系の保護	・ ミストなどが発生する場合は吸入を防げるマスクを着用する。			
	目の保護	・ 保護メガネを着用する。			
	皮膚の保護	・ かぶれ易い体質や傷口に接する場合には、有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。			
	その他の保護具				
9. 製品の物理 ／化学的 性質	状態	液体 [○] 気体 []			
		固体：固体状 [] 粉末状 [] ペースト状 []			
		色：各色	臭気：僅かな酢酸臭		
		沸点 100℃～℃	蒸気圧：Pa (℃)		
		密度（比重）：1.2～1.4	pH値：7～10		
		その他：水に可溶			
10. 危険性情報	製品特 数	引火点：なし	発火点：－℃		
		爆発限界：（下限）－％（上限）－％			
	反応性 安全性	接触により危険性のある物質			
		情報なし			
		燃焼などによる有害ガス発生 このものは燃えないが塗膜等が燃えた場合、CO、NO _x 、ハロゲンガスなど			
		その他の危険性情報 普通の条件での反応はない。			
	その他の危険性情報 特になし				

<p>11. 有害性情報 の分類</p>	<p>成分名：酸化チタン 眼に対する重篤な損傷性／刺激性 区分2 ※特定標的臓器／全身毒性（反復暴露） 区分3（気道刺激性） ※特定標的臓器／全身毒性（反復暴露） 区分1（肺：吸入）</p> <p>成分名：カーボンブラック 発がん性 区分2 ※特定標的臓器／全身毒性（反復暴露） 区分1（肺：吸入）</p> <p>成分名：酸化第二鉄 皮膚腐食／刺激性 区分2 眼に対する重篤な損傷性／刺激性 区分1 ※特定標的臓器／全身毒性（反復暴露） 区分3（気道刺激性） ※特定標的臓器／全身毒性（反復暴露） 区分1（肺：吸入） 特定標的臓器／全身毒性（反復暴露） 区分2</p> <p>※特定標的臓器／全身毒性：区分1，2は1%以上、区分3は20%以上含有する場合に該当します。（日塗工・自主基準） ※有害性情報は化学物質固有のデータであり、含有濃度によって変化するものではありません。</p>
<p>12. 環境影響情報</p>	<p>成分名：酸化チタン 水生環境有害性（慢性） 区分4</p> <p>成分名：カーボンブラック 水生環境有害性（慢性） 区分4</p> <p>成分名：酸化第二鉄 水生環境有害性（慢性） 区分4</p> <p>※ 残留性・分解性 混合物としてのデータがない。</p> <p>※ 生物蓄積性 混合物としてのデータがない。</p> <p>※ 土壤中の移動度 混合物としてのデータがない。</p> <p>※有害性情報は化学物質固有のデータであり、含有濃度によって変化するものではありません。</p>
<p>13. 廃棄上の 注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃塗料、容器等の廃棄物は、法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。 ・ 容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。 ・ 排水処理、燃却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託すること。 ・ 廃棄物等を焼却処理する場合には、有害ガスを発生する為、洗浄設備の無い焼却炉を使用しないこと。

14. 輸送上の 注意	<p>共通：取り扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。</p> <p>陸上輸送：法規に該当しない。</p> <p>海上輸送：船舶安全法に該当しない。</p> <p>航空輸送：航空法に該当しない。</p> <p>国連番号：なし</p>
15. 主な 適用法令	<p>水質汚濁防止法</p> <p>労働安全衛生法：第57条 名称表示物質、通知対象物質</p> <p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律</p>
16. その他	<p>主な引用文献</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本塗料工業会編集「原材料物質データベース」 ・ 溶剤ポケットブック ・ 危険防災救急便覧 ・ 国際化学物質安全カード（ICSC） ・ 原料MSDS
<p>[注意]</p> <p>危険・有害性の評価は現時点で入手できる資料、情報、データに基づき作成していますが、記載のデータや評価に関しては、いかなる保障をなすものではありません。</p> <p>すべての化学製品には未知の危険性・有害性がありうる為、取扱いには細心の注意が必要です。</p> <p>ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い申し上げます。</p>	